



祭典合唱団ニュース ひろしま

NO.2
2021年8月22日
発責：実行委員会

合唱団員 紹介コーナー

私も歌ってます
よろしくお願いま～す！

塩見陽子さん (A)

しばらく歌から離れていましたが、また歌いたいとずっと思っていました。

病気をして声が出にくかったりしましたが、祭典が1年延びたことで参加が叶いました。レッスンは始まるのを楽しみにしていました。

療育センターの保育士の仕事に就いて、初めて出あったのがうたごえの活動でした。初心に帰れる、この場所にいられることが嬉しいです。みんな年はとりましたが、懐かしい顔がいっぱい、歌うことに引き込まれます。

先日の保育合研でも、昔、うたごえをしていた仲間が各所で頑張りました。新しい歌もできました。合研が成功したのは、うたごえの力が大きいと感じています。若い人と共有したいし、広めたいと思います。

午前中の実行委員会に続いて、午後は中央公民館で祭典合唱団レッスンが行われました。新しいメンバー4名の方々も加わり、60名の参加で充実したレッスンでした。松本憲治先生によるボイストレーニングに続き、「リナツシエロ リナツシエライ」「ひろしまへ」

【The Are The World】の練習。パートごとに何度も音取りや歌い方の練習を繰り返して、しつかり歌えるようになり、全体のハーモニーがとれてきました。松本先生にその度に褒めていただくのですが、少し時間を置くとすぐに元の木阿弥に。「次まで忘れないように！」と、松本先生のように！



お言葉でした。

8月8日の祭典参加者60名 新メンバー4人参加

実行委員会開催

チケット引換券申し込み 受付スタート！

8月8日、この間大きく動き出している取り組みの様子を皆さんにお伝えし、協力をお願いしようとして祭典実行委員会が県立体育館中会議室で開かれました。今回初めて、対面参加(43名)とZoom参加(11名)併用のハイブリッド方式で行いました。

今日の会議のメインテーマとも言えるのは、チケット引換券(既に8月6日からネットやファックスで申し込み受け付け開始)についてです。財政担当から、コロナ禍でのリスクを減らすために考えられた今回のやり方について丁寧な説明がありました。注文からお届けまでの詳しい方法について説明され、チケット引換券

もサークルに配券されました。今後は、サークルごとに取り組みを進めていくこととなります。はじめて取り組む方法ですので、一回説明を聞いただけでは分かりにくいと思います。事務局から出される文書をよく読んでいただき、ご不明な点は直接お問い合わせください。

企画委員会、組織・宣伝委員会、事業委員会からもそれぞれこの間大きく動き出している様子が報告されました。いよいよ今取り組むべきことがはつきり見えてきました。皆さんお一人お一人の頑張り祭典を成功させます。引き続きご協力よろしくお願いたします。

寺本、齋藤、田中です。祭典合唱団員は100名目指しています。一緒に楽しく本番めざして頑張ってくださいね。

編集後記 祭典合唱団に参加して頂いている皆さんの交流の場になればと「祭典合唱団ニュースひろしま」を発行しています。担当は